

現研 第10回新春セミナー

# 次期経営構想の検討

開催日：2019年2月21日(木)13:15～17:00

会場：東京国際フォーラム G602号室

## ■第366回産業事情検討会

テーマ「2025年への日本経済のシナリオ」

□講師：慶應義塾大学 総合政策学部 教授  
アジア開発銀行研究所 客員研究員  
白井 さゆり氏

## ■第397回新経営具体化研究会

テーマ「変革に舵を切る次期経営構想へ」

□講師：(株)現代経営技術研究所  
代表取締役所長  
大槻 裕志

## ＜なぜこのセミナーを開催するのか＞

改元。来年のオリンピック。この2大イベントを経て時代の空気は大きく変わります。各社がこれから発進させる次期経営構想は2020年を超えて自社の新しい未来に挑むものであり、その多くは企業変身やパラダイムシフトを期して変革に大きく舵を切るものとなるでしょう。

そこで本年の新春セミナーでは、本格的かつ本質的に次期経営構想を検討します。今回は産業事情検討会と新経営具体化研究会の合同研究会として開催致します。

第1部(第366回産業事情検討会)では、構想づくりの前提としてグローバルな構造変化の中で、日本経済が2020年を越えてどのような道に進むのか、また、どういう選択肢があるのかを検討します。

「2025年への日本経済のシナリオ」と題し、白井さゆり氏を講師にお招きしました。氏は国際通貨基金(IMF)、アジア開発銀行研究所など国際機関での経験と人脈を有し、海外の視座から日本の状況を相対化して浮かび上がらせる分析に定評があります。また日本銀行政策審議委員として金融の最前線で活躍し、政策形成の内側から政府・日銀の意思決定を分析できる希有な経済学者です。

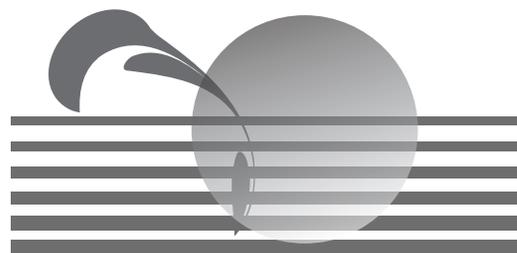
氏の語る2025年への日本経済のシナリオをうかがうことで、私たちはこれから起こる経済変動の本質をつかめるものと確信します。

第2部(第397回新経営具体化研究会)では、「変革に舵を切る次期経営構想へ」と題して現研所長大槻裕志が次期経営構想づくりに資するコンセプトとその展開方法を提供します。

変革型の構想においては、成果物としての構想そのものと共に、構想づくりのプロセスにおいて変革マインドを組織、人材、風土に植え付けていくことが大切です。そのような観点も織り込みながら変革に舵を切る次期経営構想の策定について現研のメソッド・ノウハウをお伝えしたいと考えております。

ご参加をお待ち致しております。

現研研究会事務局



# 次期経営構想の検討

## 第1部 第366回産業事情検討会

13:15~15:00

### 2025年への日本経済のシナリオ

■講師：慶應義塾大学 総合政策学部 教授  
アジア開発銀行研究所 客員研究員  
白井 さゆり 氏

#### I. グローバル経済の構造変化と見通し

- 2018年の世界と日本の経済・金融市場
- 2019年の世界と日本の見通し
- 中期的な世界と日本の見通し

#### II. 世界と日本の経済変動の主な要因

- 主要国の金融政策－米国、ユーロ圏
- 日銀「異次元緩和」の出口戦略の選択肢
- トランプ政権の経済政策運営
- 米中対立と中国の経済の動向
- 他

#### III. 中長期的日本経済見通しにおける重要なポイント

- 日本型デフレの特徴
- 「成長なき社会」への突入
- 政府、日銀の選択
- 人手不足とAIなどイノベーション
- 他

#### IV. 質疑応答

講師への質問と相談に対する回答と助言、ならびに参加者相互のディスカッションと情報交換を致します。  
お名刺の交換も致しますので、ご用意ください。

<コーヒーブレイク>

## 第2部 第397回新経営具体化研究会

15:15~17:00

### 変革に舵を切る次期経営構想へ

■講師：㈱現代経営技術研究所  
所長  
大槻 裕志

#### I. 構想策定の前提－2025年へと向かう時代状況の洞察

- 岐路に立つ日本型経営の慣行と競争力の核心
- 人口減少・少子高齢化が生む切実な社会変革への期待
- 加速するイノベーションと産業構造大変容を超えていく条件
- 老朽化する日本型ビジネスモデルへの評価・判断
- 他

#### II. 構想づくりの前に準備すべきこと

- 変革対象の特定のための自社検証：  
ビジネスモデルの時代適合性／グループ経営、海外現地法人の経営発展性／組織風土の変革志向度
- 成長プラットフォームとしての自社技術構造の整理・点検
- 構想づくりのプロジェクトに投入する変革人材づくり
- 他

#### III. 変革に舵を切る次期経営構想へ

- 自社理念の共有とわが社で働く価値の再定義
- ビジネスモデルの開発・強化を機軸にした事業戦略の策定
- 顧客・協力企業と共創するためのプラットフォーム構築
- 人材イノベーションを起こす長期人事教育構想づくり
- グローバル展開－海外グループ企業の経営次世代化
- 若手精鋭の抜擢・早期育成のための事業戦略と長期人事教育構想の一体化
- 上記を統合した新時代の求心力となるビジョンの創造へ
- 他

#### IV. コンサルティングアワー

講師への質問と相談に対する回答と助言、ならびに参加者相互のディスカッションと情報交換を致します。

※上記プログラムの項目は、セミナーに至るまでの社会・経済の情勢変化、当日の運営・検討の流れに応じて入れ替わることもあります。

## ■ 講師紹介 ■

### 白井 さゆり氏 (しらい さゆり)

慶應義塾大学 総合政策学部 教授。アジア開発銀行研究所 客員研究員。1989年慶應義塾大学大学院博士課程修了。1993年コロンビア大学経済学部大学院博士課程修了 (ph.D.取得)。1993年から1998年まで国際通貨基金 (IMF) エコノミスト。1998年慶應義塾大学総合政策学部助教授を経て、2006年同大学教授。2007年から2008年までパリ政治学院客員教授。2011年4月から2016年3月まで日本銀行政策委員会審議委員。現在、慶應義塾大学教授を務めるかわら、金融政策の最前線で活躍した経験を活かし、日本経済や世界経済についての様々な情報を国内外へ向けて発信中。近著に『超金融緩和からの脱却』(日本経済新聞出版社)、『東京五輪後の日本経済』(小学館)。

### 大槻 裕志 (おおつき ひろし)

㈱現代経営技術研究所 代表取締役所長。コンサルタント。早稲田大学政治経済学部卒。各種プロジェクトにて調査・分析を担当後、1991年から1996年まで現研ヨーロッパ事務所長としてロンドンに駐在。EU統合の進展、欧州環境問題、欧州企業の経営転換、日系企業のグローバル化等の調査研究、コンサルティングを実施。帰国後は企業・団体の中長期経営構想の策定、事業開発等プロジェクトを指導。幹部層、リーダー層、グローバル・スタッフへの研修指導、企業理念策定指導、人事制度設計等に豊富な実績。主著『行動綱領』で創り出す新しい企業価値』(プレジデント社)。

## ■新春セミナーテーマ一覧

- 第1回 2008年1月17日  
「新入材の時代」ー組織成長の牽引者をどうつくるかー
- 第2回 2009年1月29日  
『実践「経営プロジェクト」講座』刊行記念「プロジェクトの開発と推進」
- 第3回 2012年1月18日  
「リーダー育成力で新成長を創る」
- 第4回 2013年1月24日  
「教育研修改革の提唱」ー人づくりでかえる、会社をかえるー
- 第5回 2014年1月28日  
「組織風土改革の提唱」ー人づくりでかえる、会社をかえるー
- 第6回 2015年2月17日  
「自社新生への人材開発戦略」  
ー人づくりでかえる、会社をかえるー
- 第7回 2016年2月18日  
「こんな幹部が会社を強くする」ーその新日本型育成法の検討ー
- 第8回 2017年2月23日  
「成長を牽引するリーダーをこう創る」
- 第9回 2018年2月23日  
「人材戦略ー会社を強くする働き方改革へ」
- 第10回 2019年2月21日  
「次期経営構想の検討」

## ■お申し込み

FAX(03-3813-6964)またはE-mail(hongo@gen-ken.co.jp)にてお願いいたします。

\*お申し込み後のキャンセル、返金は受けかねます。ご予約の方がご都合の悪い場合には、代理の方がご出席くださるようお願い致します。また、資料のみのご請求はお受けいたしかねます。

## ■参加費用

1名様につき12,000円(資料代・消費税を含む)  
\*会員会社の方は年会費に含まれておりますので不要です。

## ■お支払い

お申し込み頂き次第、参加証と請求書を郵送させていただきます。  
お振込みは、下記の銀行をご利用下さるようお願いいたします。

りそな銀行本郷支店 普通預金口座 453-219617  
株式会社現代経営技術研究所

\*銀行振込の場合には、特にご要望のない限り、領収書は発行致しませんのでご了承ください。

## ■お問合せ先

現研セミナー事務局(坂川、田中)  
TEL:03-3813-7338 E-mail:hongo@gen-ken.co.jp

## 現研研究会・セミナーにご参加いただいた企業 (一部・順不同・敬称略)

小田急不動産、日清オリオグループ、ライオン、キヤノン、ヤマハ、帝人、日本ゼオン、ニコン、アサヒグループホールディングス、島津製作所、タカラベルモント、三井化学、文化シヤッター、リオン、デュボン、イトーキ、オルガノ、オムロン、アルプス電気、日本信号、ヤクルト本社、スズキ、双葉電子工業、住友化学、リコー、日本ユニシス、日本電気、三菱UFJ銀行、ソニー、大日本印刷、日本ペイント、荏原製作所、アステラス製薬、ヤマハ発動機、シチズン時計、出光興産、ポーラ・オルビスホールディングス、凸版印刷、藤田観光、中外製薬工業、本田技研工業、森永乳業、アップル、三菱鉛筆、J-オイルミルズ、サントリーホールディングス、ポニーキャニオン、セイコーインスツル、日本IBM、旭化成、澁谷工業、NTTデータ、武蔵精密工業、アンリツ、能美防災、ウシオ電機、コマツ、東京計器、ソニー生命保険、テルモ、みずほFG、コクヨ、東京急行電鉄、TDK、ハウス食品、大成建設、新日鐵化学、東日本旅客鉄道、日野自動車、東京応化工業、東急百貨店、大同特殊鋼、日本調剤、タカオカエンジニアリング、横浜ゴム、東京インキ、トラスコ中山、東海カーボン、日清製粉グループ、日東工業、ミツトヨ、オムロンヘルスケア、銀座ルノアール、ユシロ化学、パルコ、ダイセル、近畿日本ツーリスト、ヤマトグループ総合研究所、日華化学、三井物産、東亜合成、サンメディカル、松風、伊藤忠ケミカルフロンティア、ツカモトコーポレーション、イオンデイライト、日本管財、カネボウ化粧品、YKKAP、キュービー、ナブテスコ、栗田工業、マックス、クオールホールディングス、ヤンマーホールディングス、東レエンジニアリング、ミマキエンジニアリング、加賀電子、オリエンタル酵母工業他。

## ■会場案内

### 東京国際フォーラム

千代田区丸の内3-5-1 Tel. 03(5221)9040



※JR「東京」駅より徒歩5分(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)  
※JR「有楽町」駅より徒歩1分  
※地下鉄「有楽町」駅より徒歩1分(地下1階コンコースにて連絡)

⇒ FAX 03-3813-6964  
⇒ E-Mail: hongo@gen-ken.co.jp

※現研は、個人情報の保護に関する法律を遵守いたします。当日は参加者相互のコミュニケーションを充実させるためにご出席予定者の名簿をご用意させて頂き、ご出席者に配布致します。名簿への掲載を希望されない方は、お申込み時にその旨をご連絡下さい。

## 現研 第10回新春セミナーお申し込み用紙 ⇒FAX 03-3813-6964

ご出席・ご欠席のいずれかを○でお囲み下さい。	ご出席		ご欠席	
御社名				
所在地	〒			
電話・FAX	電話	FAX		
ふりがな	E-mail:			
御氏名	御所属		御役職	
ふりがな	E-mail:			
御氏名	御所属		御役職	